

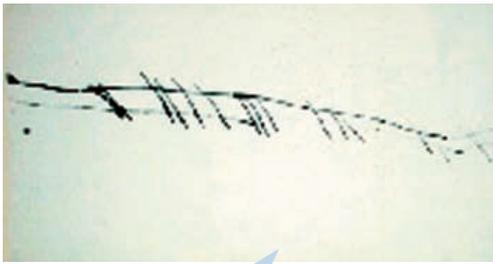
企画展 「夏休み子ども企画 ようこそ！桃紅さんのせかいへ」

皆さんは、学校の書写の授業で、墨を使ったことがありますか？

篠田桃紅さんは、その墨を使って、50年以上ずっと絵をかいてきた人です。そして、96歳になった今でも、まだまだ元気で絵をかき続けています。

左の作品は、桃紅さんが40歳のころにかいたものです。紙の上に墨で何かかいてありますね。いったい、何がかいてあるのでしょうか？

美術館でかざる絵には、ふつう何をかいたかを表すタイトルが付けられています。けれど桃紅さんの絵にはありません。



長い線や、短い線があるよ。いったい、何を描いた作品だろう？

イベントプログラム

▶ ワークショップ “絵巻物式「桃紅えほん」”

8月6日(木)13:00～16:00

▶ 鑑賞会「エンジョイ！子どもアートツアー」

8月8日(土)・22日(土)13:30～14:30

詳細は美術空間までお問い合わせください。

- 会 期…9月27日(日)まで
- 入館料…高校生以上300円・中学生以下無料
- 休館日…月曜(休日を除く)、および祝日の翌日(土・日・休日を除く)
- 開館時間…午前9時～午後4時30分
- 照会先…篠田桃紅美術空間 (☎23-7756)

ん。それは桃紅さんがタイトルはいらないと思っているからです。絵を自由に見てほしいからです。

さて、あなたはこの絵を見て、何がかいてあると思いましたか？あなたが思ったそれが、この作品のタイトルです。

篠田桃紅美術空間では今、作品を楽しく見てもらえるよう、かんたんなカードあそびや、クイズをじゅんびして待っています。

この夏休みはぜひ、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんをさそって、美術館に遊びに来てください。

ひとひと  
女と男

ともに自分らしく生きよう vol. 61

「さんかくの木」

男女共同参画社会

このコーナーでは、葉に書かれた内容をさんかくサポーターが紹介していきます。

何人かの方が同じような言葉を書いていたのが、

**「お父さん、いつも働いてくれてありがとう」**

**「お母さん、いつもおいしい料理を作ってくれてありがとう」**

感謝の『ありがとう』の言葉が多いのにうれしくなりました。

また、お互いを大事に支え合う夫婦の言葉や、夫が家事を手伝っている様子なども『ありがとう』で綴ってありました。あちこちのご家庭の温かさを感じ取れて本当にうれしいです。

男女共同参画と聞くとむずかしく感じられる方も多いかと思いますが、こんな文章もありました。

**「男女なんて関係ない、皆それぞれの目標をめざして一生懸命やるだけ、みんながみんなの幸せを願ってほしい！」**

本当にそうですね。皆で力を合わせて助け合い、自分のできる範囲で自分らしく生活できる社会にしていけたらよいと思います。

私たちさんかくサポーターも男女がよい社会づくりをしていけるよう励んでいきたいと思っています。「さんかくの木」を实らせてくださった皆さんありがとうございました。さんかくサポーター〈F〉



◀ わかくさプラザ「学習情報館2階」男女共同参画コーナーでご覧になれます。

◀照会先▶ さんかくサポーター事務局 (企画政策課内) ☎23-6876